

第27回 KPUM眼科診療スキルアップセミナー

拝啓

時下、先生方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、『第27回KPUM眼科診療スキルアップセミナー』を下記の要領にて開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。ご多忙かとは存じますが、万障お繰り合わせのうえお越しくださいますようお願い申し上げます。末筆ながら先生方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

日時 2019年6月1日 (土) 14:00～17:30 (プレセッション14:00～ 本編15:40～)

場所 ウェスティン都ホテル京都 西館3階「コスモスホール」

〒605-0052 京都市東山区三条けあげ TEL 075-771-7111(代)

会費 1,000円 ◎セミナー終了後に ささやかながら情報交換会をご用意しております

Pre SESSION オペインストラクション

14:00～15:30

座長 米田 一仁 先生(京都府立医科大学 眼科学教室 病院助教)

- ① 演者 大阪府済生会中津病院 眼科 馬頭 琴美 先生 『白内障手術』
- ② 演者 京都第二赤十字病院 眼科 粥川 佳菜絵 先生 『角膜手術』
- ③ 演者 京都府立医科大学 眼科学教室 新開 陽一郎 先生 『緑内障手術』
- ④ 演者 市立福知山市民病院 眼科 中路 進之介 先生 『網膜硝子体手術』

SESSION 1 症例検討

15:40～16:20

座長 米田 一仁 先生(京都府立医科大学 眼科学教室 病院助教)

【症例①】 演者 京都府立医科大学 眼科学教室 新開 陽一郎 先生

【症例②】 演者 国立長寿医療研究センター 眼科 田中 寛 先生

// COFFEE BREAK (16:20～16:30) //

SESSION 2 特別講演

16:30～17:30

座長 外園 千恵 先生(京都府立医科大学 眼科学教室 教授)

『硝子体手術のイノベーション』

演者 横浜市立大学大学院医学研究科視覚再生外科学 主任教授 門之園 一明 先生

共催 京都眼科手術及び眼感染症研究会 千寿製薬株式会社

【お問い合わせ】 千寿製薬株式会社 医薬マーケティング本部 関西支店 京都グループ
佐藤 建太 (Email: kenta-sato@senju.co.jp mobile: 080-2548-5360)

横浜市立大学大学院医学研究科

視覚再生外科学 主任教授

かど の その かず あき

門之園 一明 先生

略 歴

1988年 横浜市立大学医学部卒業

1999年 横浜市立大学医学部眼科講師

2005年 横浜市立大学附属市民総合医療センター眼科准教授

2007年 横浜市立大学附属市民総合医療センター眼科教授

2014年 横浜市立大学大学院医学系研究科視覚再生外科学主任教授

現在に至る



硝子体手術は、網膜疾患の治療を目標として開発され40年が経ちます。ひとりの術者のアイデアで始まった手術は、沢山の工夫を重ね現在では、難易度の高い手術ですが広く行われる様になりました。これは、イノベーションによるものです。この講演では、演者の専門としている硝子体手術のイノベーションに関して過去と未来を話して行こうと思います。

会場のご案内 (京都市東山区三条けあげ)



【駐車場】

ホテル直結タイムズ駐車場がご利用になれます。
割引対応をさせていただきますので、
駐車券を受付までお持ちくださいませ。

(駐車場の最大収容:200台)

※他宴席と共用のため
先着順となりますこと予めご容赦ください